

ひらこう！ 学校図書館

第26回集会
会場&オンライン
日本図書館協会 2F

学校図書館法公布70周年

2023年7月8日(土) 10時半~16時(予定)

今年には学校図書館法公布70周年です。この法律の目的は「学校図書館が、学校教育において欠くことのできない基礎的な設備であることにかんがみ、その健全な発達を図り、もって学校教育を充実すること」と高らかに謳っています。しかし、現状はどうでしょうか？ 学校図書館は学校教育の充実に十分寄与できるような機関となっているのでしょうか？ 職員にかかわる二度の法改正を経てもなお、学校図書館にはさまざまな課題が山積しています。特に学校図書館の運営を担う学校司書に関して、問題はますます重要かつ大きくなってきていると考えられます。

そこでこの集会では、専門職員制度を中心にした今後の学校図書館の展望と、学校図書館施策の基となる文科省の「学校図書館の現状に関する調査」をとりあげ、70周年を着実な歩みの年とすべく、皆さまとともに学びたいと考えます。どうぞお誘いあわせの上、ご参加ください。

《記念講演》

塩見昇氏

10時半~12時半

いま求められる学校図書館専門職員制度
—学図法70周年を的確な施策の決断の年—

《問題提起》

田中紘一氏

13時半~15時

「学校図書館の現状に関する調査」
(平成4年度~令和2年度) 結果から

《意見交換》

15時~15時半
塩見氏、田中氏への質問も含む

申込み 5月25日から右コード、またはホームページから

定員 会場60名/オンライン90名 (Zoom使用)

参加費 1,000円 (事前振込)

問合せ 事務局 03-3816-5271 (篠沢) 076-493-2872 (江藤)

www.open-school-library

主催 学校図書館を考える全国連絡会

